

# 白ねぎ高収益モデル導入推進研修会 開催要領

## 1 目的

本県の白ねぎは夏秋・秋冬どり（9月～11月収穫）が中心となっているが、生産量の拡大と収益性の向上を図るためには、①初夏どり等を加えた長期出荷体系と②機械化一貫体系の導入及び③雇用等による労働力確保を組合せた「白ねぎ高収益モデル」の確立・普及を図ることが極めて重要である。

そこで、長期出荷体系の安定生産のポイントや高収益モデルを核とした担い手対策について研修するとともに、高収益モデルを実践する経営体を視察することにより、白ねぎの長期出荷体系と高収益モデルの導入・拡大を推進する。

2 主催 富山県園芸振興推進協議会、富山県野菜出荷組合協議会

3 共催 全国農業協同組合連合会富山県本部、富山県野菜協会

4 日時 令和6年7月16日（火）14:00～16:15

5 場所 集合・座学研修：黒部市国際文化センターコラーレ マルチホール  
（黒部市三日市20）  
現地研修：有限会社 林農産秋まき大苗春植えほ場・ハウスねぎほ場  
（黒部市若栗1354）

## 6 日程

時間	場 所 ・ 内 容
13:45～14:00	受付 黒部市国際文化センターコラーレ マルチホール
14:00～15:15	(1) 座学研修 ・ 白ねぎ高収益モデルと長期出荷体系の安定生産のポイント 県農業技術課広域普及指導センター副主幹普及指導員 多田 季史 氏 ・ 白ねぎ高収益モデル経営体における労働力確保対策について 県農業技術課広域普及指導センター普及指導員 豊本 茉友花 氏 ・ 高収益モデルを核とした担い手確保対策と各産地で必要な取組み 県農産食品課副主幹園芸振興係長 高田 健一郎 氏
15:15～15:30	～貸切バスで移動～
15:30～16:00	(2) 現地研修 ・ 有限会社 林農産における「秋まき大苗春植え」や「ハウスねぎ」を加えた長期出荷体系について 県新川農林振興センター担い手支援課園芸振興班技師 谷口 満理奈 氏
16:00～16:15	～貸切バスで移動～
16:15	閉会・解散 黒部市国際文化センターコラーレ

7 参集範囲 白ねぎ生産者、白ねぎの導入を検討している生産者、JA、全農、市町村、県